

平成30年8月30日

風しんにご注意ください

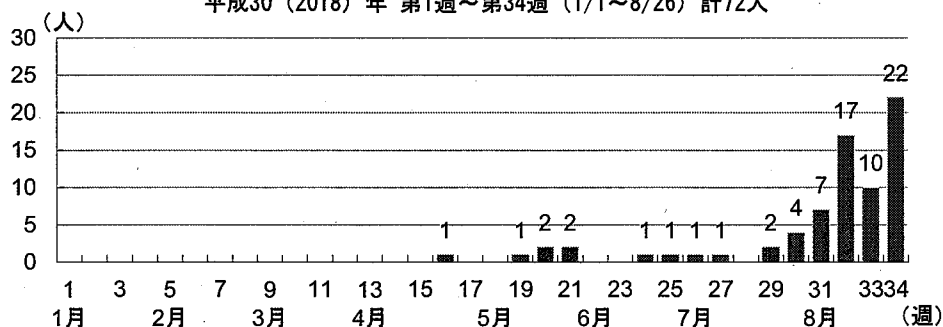
～都内で風しん患者が急増しています～

平成30年7月下旬から都内で風しん患者報告数が増加しており、30歳代から40歳代の男性を中心に患者が報告されています。

妊婦が風しんに感染すると、胎児に先天性風しん症候群をおこすおそれがあります。職場においても、生まれてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群から守るため、抗体検査で風しんの免疫をもっていないことが確認された方はワクチン接種をご検討ください。

発熱や発疹が出現した時は風しんの可能性も考え、医療機関を早期に受診する、職場を休む、マスクを着用する、妊婦に接触しない等の感染予防対策もご検討ください。また、職場の周囲の人も体調不良者に配慮するようにしましょう。

《 都内における風しん患者報告数／週別 》
平成30（2018）年 第1週～第34週（1/1～8/26）計72人



東京都では「職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト」という、職域における感染症対策普及促進事業を行っています。感染症は職場にも大きな影響を及ぼします。職場一丸となって感染症対応力を強化しましょう。3つのコースを作成しており、「風しん予防対策の推進」コースも用意しています。

●事業所・支店単位で申込可能です。

コースⅠ 感染症理解のための従業者研修 《達成基準》従業員の8割以上が教材受講

感染症の基礎知識ドリル（研修教材）で解いて、風しんの正しい知識を。

コースⅡ 感染症BCP（業務継続計画）作成 《達成基準》事業所単位でのBCP作成

風しんで3名欠勤… そんな時のために、BCPの雛形を提供します。

コースⅢ 風しん予防対策の推進 《達成基準》風しん抗体保有者が従業員の9割以上

現在でも風しんは日本で問題となる病気です。職場でも、生まれてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群から守るために、風しん予防対策を！ 職員の抗体保有状況やワクチン接種状況の確認を支援します。

本事業のコース実施を申し込んだ企業は「協力企業」として、
申込コースの基準を達成した企業は「達成企業」として、
東京都福祉保健局の公式ホームページに企業・事業所名を掲載します。

【お問い合わせ先】

本プロジェクトの内容、申込については、募集案内をご参照の上、事務局へお問合せください。

＜事務局＞ 東京商工会議所 サービス・交流部

電話 03-3283-7670 FAX 03-3211-8278